



市内春闘宣言集会
講演「維新の会とは何なのか？」
2月25日(金) 18:30
大阪住まい情報センター

発行 大阪市学校園教職員組合 大阪市中央区法円坂1-1-35(大阪市教育会館内)

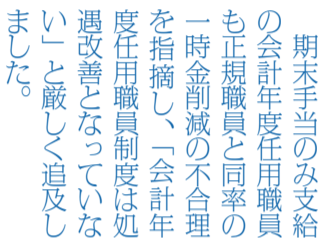
TEL 6910-8700 https://osaka-shikyo.org/
FAX 6910-7990 E-mail o-sikyol@sea.plala.or.jp



出生サポート休暇(不妊治療)実現 PCR検査・医療体制充実を



市労組連は1月19日、「21年度賃金確定市労組連要求」一回答交渉を行いました。妊娠・出産・育児等の勤務条件制度が改正されます。4月1日実施。



後休暇、配偶者分べん休暇、育児参加休暇の有給化。④育児に関する職務免除を継続。この間の要求が実現しました。市労組連は不妊治療についても要求しています。



保育士、幼稚園教諭の給料表水準引き上げなど切実な多くの要求にこたえませんでした。

市教協 労働条件要求書提出交渉 「定年引上げ」新規要求

市労組連の「勤務先で陽性者や濃厚接触者が出た場合、当該職員のPCR検査を実施すること」の要求に対し、「限りある医療資源」を理由に拒否したことの大規模な指摘しました。検査、医療、保健所の体制充実を直ちにを行うよう強く求めました。

カーペラだより 2月 同一労働・同一賃金を

大阪市を含め西日本版・講師の手引き、新採用で「26万7400円」(令和4年度・大阪市教員採用テスト受験案内)と公表されています。講師も学級担任や学年主任を持つこともあり、この事実が厚労省が示している「同一労働・同一賃金」の方針に違反しています。

「東日本の多くの都市では、講師と正規の給与に違いはありません」先日の教育委員会との交渉の場で担当者はこう回答しました。東日本の多くの都市では講師にも正規と同じく「2級」が適応される「賃金格差」は解消されています。

31日「1日の空白」制度がなくなり、健康保険が継続されるなど、長年要求してきた待遇改善を実現しました。

国際データに基づいて「教室内の児童生徒数が多い事」が長時間労働の原因となっていること、さいたま地裁判決(21年10月1日)が、「給特法はもはや教育現場の実情に適していない」と指摘していることから、改善を図ること、勤務間インターバル制度(前日の終業時刻から翌日の始業時刻の間に一定時間の休息を確保すること)を教職員の命と健康を守るために、大阪市内の各学校において、すみやかに実施することなどを新たに要求しました。



大阪労連大阪府地区協議会予算要望交渉(教育行政)が1月24日に行われ、大阪市教は学校給食無償化制度化、養護教職員の負担軽減、妊娠休業を14日に戻すこと、共同学校事務室を導入しないこと、臨時教職員の賃金改善等を求めました。

「定年引上げ」に関して、①長時間勤務の解消に直ちに取組むこと。②学校園における働き方改革推進プラン(19年12月市教委)「第3期」を更にする取組むこと。③感染症対策「1」は当然。

デジタル庁教育データ活用 学習履歴蓄積やめよ

大阪労連大阪府地区協議会予算要望交渉(教育行政)が1月24日に行われ、大阪市教は学校給食無償化制度化、養護教職員の負担軽減、妊娠休業を14日に戻すこと、共同学校事務室を導入しないこと、臨時教職員の賃金改善等を求めました。

仲間が増えた!

現状の問題や要求を話し
組合の取り組みを紹介し仲間を

コロナが猛威をふるい、多くの学校で休校措置がとられています。A小学校では職員室で話す時間が増えました。

「行政の対応が後手後手すぎる」「(隣接県の)子どもの学校は、1人感染者出たら学年閉鎖して全員検査してます」「学校再開しても、怖いから休む子が増えたら進まへんな」などの声。

忙しい毎日の中でも話をすることが大事ですね。まず仲間と現状の問題や要求を話しましょう。そして署名などの組合の取り組みをちょこっと紹介してください。

あなたの職場でまず仲間を1人増やすために。

2022年度 大阪市教本部役員選挙
郵送投票本部締切
2月18日(金)